

みんなで築こう 人権の世紀

きず じん けん せい き
かんが あい て き も み らい ちが みど あ こころ
～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

- ◆ 女性の人権を守ろう
- ◆ 子どもの人権を守ろう
- ◆ 高齢者の人権を守ろう
- ◆ 障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- ◆ 同和問題(部落差別)を解消しよう
- ◆ アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- ◆ 外国人の人権を尊重しよう
- ◆ HIV感染者等に対する偏見や差別をなくそう
- ◆ ハンセン病患者・元患者・その家族に対する偏見や差別をなくそう
- ◆ 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- ◆ 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ◆ インターネットによる人権侵害をなくそう
- ◆ 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ◆ ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- ◆ 性的指向及び性自認を理由とする偏見や差別をなくそう
- ◆ 人身取引をなくそう
- ◆ 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう



法務省「令和2年度」啓発活動強調事項

もし悩んだり、相談したい時は こちらへ

法務局相談窓口

みんなの人権 110番 (全国共通) 0570-003-110
 子どもの人権 110番 (全国共通・無料) 0120-007-110
 女性の人権ホットライン (全国共通) 0570-070-810
 外国語人権相談ダイヤル (全国共通) 0570-090-911
 インターネット人権相談受付窓口 <http://www.jinken.go.jp/>

市の人権相談窓口

★人権に関する相談 彦根市人権・福祉交流会館 25-0164
 ★ウィズ総合相談 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」 21-5757
 ★相談窓口がわからない時は 彦根市人権政策課 30-6115

その他各相談について詳しくは市のホームページをご覧ください。

この冊子は13,000部印刷し、一部あたりの単価は10円です。ただし、原稿作成等にかかる職員の人事費は含んでいません。
 発行:2020年3月 彦根市人権政策課

ひこねしじんけんけいはつしりょう
彦根市人権啓発資料

だいごう
第55号

ゆきどけ



性の多様性って何だろう？

みなさんは表のイラストはどのような性別に見えましたか？

どこを見て性別を判断しましたか？

着ている服や、髪型で判断したりしましたか？

一人ひとり答えは違ったのではないか？

人にはそれぞれの生き方があり、誰もが自分らしく生きる権利をもっています。

性についてもそのあり方は多様であり、「自分らしい性」で生きることが幸せにつながります。

また、互いに「男か女」ではなく一人ひとりに目を向けることが大切です。

すべての人が大切にされ、自分らしく生きられる社会を目指すため、性の多様性に関して正

しい知識を身につけ、理解を深めていきましょう。

性のあり方の構成要素

からだの性：生まれながらの身体の性、戸籍に書かれている性



こころの性：（性自認）その人が考える自分の性



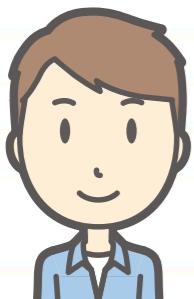
好きになる性：（性的指向）恋愛対象がどのような人であるか



表現する性：服装や言葉使い、ふるまいなど



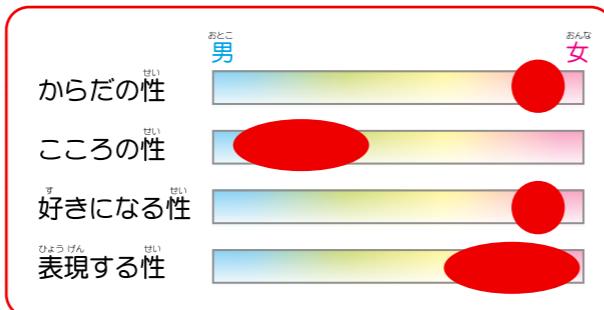
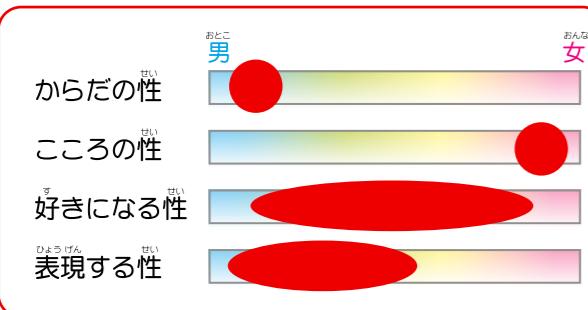
たと
例え
ば



からだは男性
こころは女性
恋愛対象はどちらも好き
好む服装は男っぽい



からだは女性
こころは男性
恋愛対象は女性
好む服装は女性



LGBTとはそれぞれの英語の頭文字を取った言葉です。

L(レズビアン)：女性の同性愛者（好きになる対象が女性）

G(ゲイ)：男性の同性愛者（好きになる対象が男性）

B(バイセクシュアル)：両性愛者（好きになる対象が男性も女性も）

T(トランスジェンダー)：からだの性とこころの性との不一致を感じる人

いろいろな調査によると、日本におけるLGBTの人たちの人口割合は3～9%程と言われています。

これは単純に計算すると、40人集まれば、1～3人はいることになります。

気がついていないだけであなたのそばにもLGBTの人がいるかもしれません。

※この冊子では、LGBTを「LGBTを含む性的マイノリティ」とします。

参考

SOGI（ソジ、ソギ）とは

性的指向（Sexual Orientation）、性自認（Gender Identity）の頭文字を取った言葉です。

多様な性の表し方として、最近では特定の人を指すLGBTより広い概念として使われるようにになっています。

～十人十色 みんな違っていい～



LGBT以外にも男女どちらにも恋愛感情を抱かない人や、自分自身の性を決められない、分からぬなど様々な性のあり方が存在します。また、性のあり方は成長とともに変化していくこともあります。

大切なことはカテゴリー分けすることではなく、性の多様性を知り、一人ひとりの性のあり方を尊重することです。

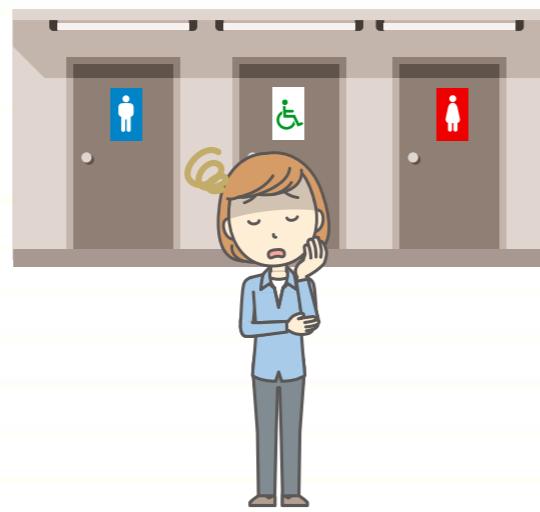
エル・ジーピー・ティ ひとこと ことこま LGBTの人たちはどのような事で困っているのでしょうか？

事例 1

トイレが男と女に分けられていることで、外出時にどちらのトイレを使うか迷ってしまう。

トランスジェンダーの中には、トイレが男女別になっていることで入りにくいと感じる人がいます。

また、多目的トイレを使う際にも、周りの人からの視線が気になり利用しにくく感じる人もいます。



事例 2

会社の同僚にレズビアンであることを、*カミングアウトしたら、職場のみんなが急によそよそしくなり、居づらくなつた。



会社の同僚と会話する中で、レズビアンであることをカミングアウトした。

周囲の人に広められたことも、ショックだったけれど、何よりレズビアンであることを受け入れてもらえないなつたことが悲しかつた。

周囲の人の態度が変わつたことで、職場を辞めてしまつた。

*「カミングアウト」とは、これまで公表していなかつた自分の性的指向や性自認などを本人が打ち明けることです。

み身のまわりでこんなことを話したり、聞いたりしたことはないでしょうか？



「ホモ」「レズ」「オカマ」「オナベ」「おんなおとこ」「おとこおんな」といった言葉は、相手が不快に思つてしまうこともあるので、言葉には気をつけましょう。

異性愛を想定した質問「彼女（彼氏）はいるの？」や性別を詮索したり、勝手に決めつけたりすることはしないようにしましょう。また自分の固定観念を押し付けないようにしましょう（女性なんだから、男性はこうあるべきなど）。

これまで性別は「男」「女」のどちらかに分けられ、異性を好きになることが当たり前であると考えられてきました。けれど今は「男」「女」だけで分けられるものではなく、多様な人がいます。みんなが正しい知識をつけることや理解することが大切です。

誰からカミングアウトされたら

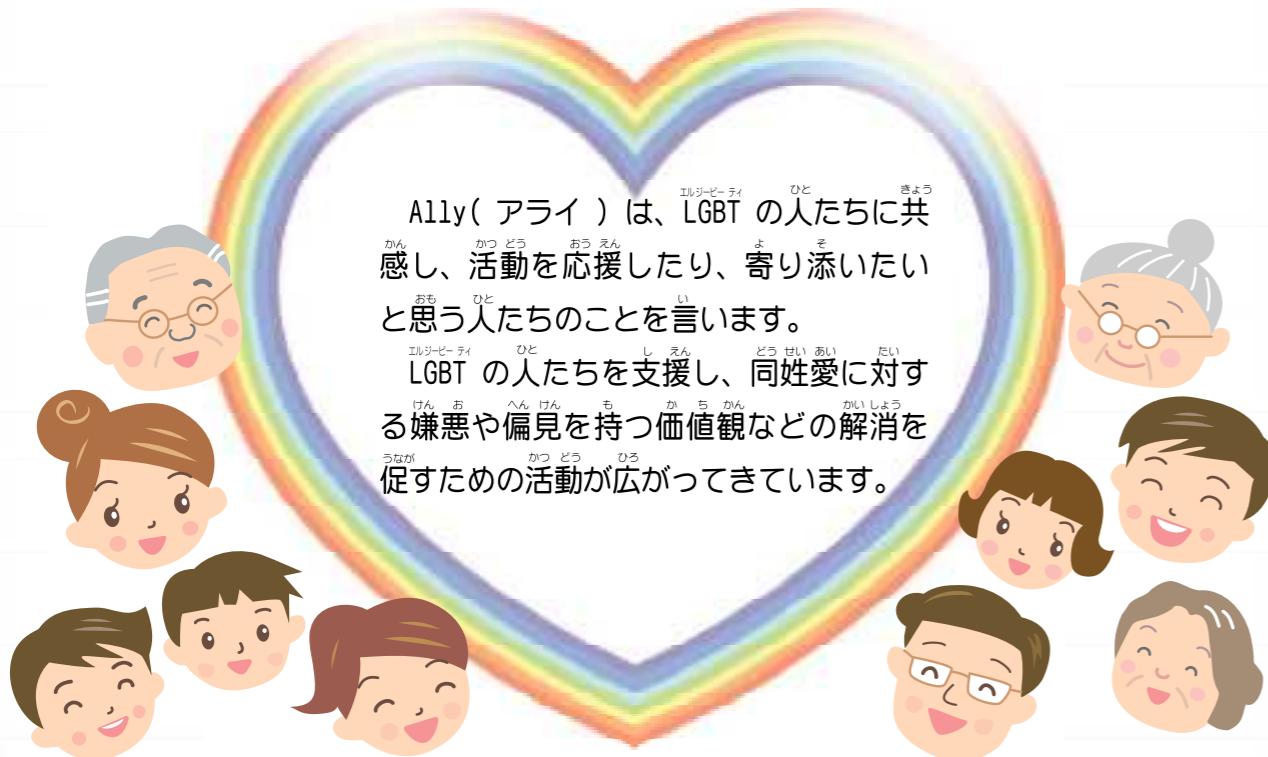
「カミングアウト」を受けたら、まずは思いを受け止めて、最後まで話を聞きましょう。何に困っているかなどを聞いてみましょう。

「カミングアウト」はとても勇気がいることです。
相手の気持ちに寄り添い、例えばこんな言葉をかけてみましょう。



- ♥ 話してくれてありがとう
- ♥ 他に知っている人いる？
- ♥ 何か出来ることある？

本人の了解を得ずに、本人が公表していない性的指向や性自認を他の人に伝えてしまうことを「アウティング」といいます。本人に誰にどこまで話して良いかを必ず確認するようにしましょう。



近年では性の多様性への理解が少しずつ広まっています。

近頃はメディアなどで、芸能人をはじめ自分の性のあり方をカミングアウトしている人をよく見かけます。

そして同性愛やLGBTをテーマにしたドラマや映画なども取り上げられるようになってきました。性の多様性への世間の関心も高まっているのではないでしょうか。

また、化粧品や下着などでは男性用・女性用だけではなく、トランスジェンダー向けの商品が販売されています。学校では、男女の区別が出にくいカーディガンを着用したり、リボンやネクタイが選んだりできるなど、多様性に配慮した制服なども出てきています。様々な分野で性の多様性への理解が広まっています。



性の多様性について今までより関心を持っていくことで、生活や仕事の中での気づきにつなげることは大切です。

一人ひとりの行動が社会を変えるきっかけになっていきます。

すべての人が大切にされ「自分らしく生きられる社会」を目指していきたいですね。